秘 農林水産省

統計法に基づく基幹統計 木 材 統 計

(この欄は農林水産省で記入します。

令和 年木材統計調査 製材月別調査票

(令和 年 月分)



3 1

> 力 方 向

> > В

担当者名

60 0 1 0 0 1 E 6 7 0 0

この調査は、農林水産省で実施している木材統計調査の一環として行うものであり、木材生産につての実態を把握して林業行政の基礎資料を作成することを目的としています。 この調査票は、統計以外の目的には使用しませんので、ありのままを記入してください。

・記入には濃い黒い鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。

・間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

	品品	八	ניפר	V	1	Z	J	4	J	U	1	O	IJ	
号											単	位:	m^3	
「 休 廃 月 業 業	初 ! 材 用	手 素 材	持 在庫	ち 量		- () 1	•	·	:	•	•		

0 2

2

2.3

月 初 手 持 ち 材

製材品在庫重

素材

転売した

びきに出し 手持ち製材用素材

量①

量 ①

もの②

賃

(法人番号を確認いただき

調查月 0

:製材用機械だけでなく、製材に関係のある機械の動力も含めてください。

2 製材用素材の入荷量を記入してください。 ……

注:1 ①の素材入荷量には、製材するために工場土場に入荷した手持ちの素材(長さ180センチ ートル以上のもので、輸入材については半製品を含みます。) で、そのうち賃びきを依頼さ れた材や製材以外の用途に使うために入荷した素材を除いた数量を記せしてください。

2 ②の転売したもの・賃びきに出したものには、前記①の素材入荷量のうち 素材のまま転売したもの及び他の工場に賃びきを依頼した素材の量を記入してくださ なお、大径木を割材(製材品にはしない。)にするだけの賃びきは、賃び ので含めないでください。

3 手持ち製材用素材の入荷量には、上記①の素材入荷量から②の たもの したものを差し引いて記入してください

製材用素材の消費量を記入してくだる

: 大径木を他の工場で割材にさせたものを、 製材機にかけて製材した場合は、手 工場で 持ち材消費量とし

樹種別に製材用素材の入荷量を記入してください。

: 2の製材用素材入荷量のうち手持ち製材用素材入荷量Aと、3の製材用素材消費量のうち賃 びき材消費量Bとの合計について、国産材(針葉樹・広葉樹別)・輸入材別に記入してください。

				単				
合 割	·	3 1	:	:	:	:	:	•
手持ち材消費量	·····•	3 2	:	÷	÷	÷	÷	·
賃びき材消費量		3 3	:	:	:	:	:	:

合計 (A+B) ·····► 4 1 国 産 材 計 ⋯⋯► 4 うち針葉樹 ……→ 4 3 うち広葉樹 ……▶ 4 4 入 材 計 ------▶ 4 5

5 1

月末在庫量 ⋯⋯►

5	製材用素材の月末在庫量を記入してください。	
34-	・日末租在で丁場土場に残っている制材田表材のうち毛持ち	のものについて記

以材用素材のうち手持ちのものについて記入してください。 賃びきを依頼された素材や製材以外の用途に使うために、一時的に工場土場にある素材は除い てください。

製材品について記入してください。

- 注:1 生産量については、手持ちの製材用素材から製材した製材品と、賃びきを依頼されて製材 した製材品の両方を加えて記入してください。
 - 2 出荷量には、手持ち材による製材品で、その月に販売した数量と自家業務用に消費した数 量に、賃びき材による製材品の数量を加えて記入してください。
 - 3 在庫量には、月末現在で自工場の製材品在庫量を記入してください。ただし、賃びき材に よる製材品は除いてください。

今後2か月における製材用素材の消費見込量を記入してください。

: 賃びき見込量も含めて記入してください。

主な調査項目の増減理由があれば記入してください。 (備考欄)

							単	収:	m°
生	産	量	 6 1	:	:	:	:	:	:
出	荷	量	 6 2	:	÷	÷	:	:	:
月末	在 庫	量	 6 3	:	:	:	:	:	:

月	 7 1	•	:	•	:	:	÷
月	 7 2	•	:	·	:	:	÷

御協力ありがとうございました。 月 日までに下記宛てに送付してください。